

示方書

この工事は、下記標準示方書、要領等及び追加示方書並びに付属図面により施工するものとする。
但し、当社以外の各示方書等については、準用し施工するものとする。

記

1. 線路構造実施基準規程(のと鉄道)
2. 軌道構造整備準則(のと鉄道)
3. 軌道工事標準示方書(のと鉄道)
4. 軌道関係作業標準示方書(のと鉄道)
3. 触車事故防止要領(のと鉄道)
4. 軌道用諸車取扱要領(のと鉄道)
7. 営業線近接工事保安関係標準示方書(日本鉄道施設協会)
8. トロリー使用手続(のと鉄道)
9. 埋設ケーブル類の損傷事故防止について(JR西日本準用)

追加示方書

第1条 請負者は、工事施行現場に下記のとおり保安要員を配置し、直接事故防止にあたらせること。
但し、監督員において、気象・作業環境等により配置人員の些少の増減を指示することがある。

記

種別	配置人員		記 事
保安管理者	2人		200m以上2人
列車見張員	1～3人		時間配置可及び無線機活用可

尚、本工事に従事する列車見張員は日本鉄道施設協会の資格認定書を有するものとする。

第2条 本工事のコンクリート配合条件は次による。

工事種別	設計基準 強度 N/mm	セメント の種別	骨材の 種類		粗骨材の 最大寸法 (mm)	スランプ 範囲	空気量の 範囲 (%)	耐久性から 定まる最大 (w/c)(%)

第3条 本工事施工に先立ち、施工方法、順序等を十分検討し、施工計画書及び事故防止計画書を監督員に提出し確認を受けるとともに、関係箇所と密接な連絡打合せをおこなうこと。

第4条 本工事において、地下埋設物を損傷する恐れある場合は、事前に監督員等の立会いを求め確認すること。

第5条 本工事に必要な支給材料・貸与品及び発生材料等の授受、集積箇所については、監督員等の指示によること。

第6条 本工事施工中は、レール張出し事故防止・運転事故防止及び労働災害防止に努め、必要な措置を講ずること。

第7条 本工事施工中、作業終了時には常に限界支障の確認を行うこと。又、作業終了時には器具・材料等の整理整頓及び作業現場の清掃を行なうこと。

(内容説明)

西岸・能登鹿島間78k483m～78k747mレール交換工事について

延長264m(レールメーター528m)・R=300m・C=95ミリ・S=10ミリ

締結装置の種類 F形タイププレート B形タイププレート

(1)レール交換は両側(左右)レールを交換する。(別紙1 レール交換計画表による。)

- ①同種交換(50Nレールを50Nレール)とする。
- ②新レールは長さ24mの50Nレールを22本使用する。
- ③左(外軌)新レールの1番から10番は起点方終点方共に穴が空いているものを使用すること。
- ④左(外軌)新レールの11番は起点方だけ穴の空いているものを使用すること。
- ⑤右(内軌)新レールの1番から10番は起点方だけ穴の空いているものを使用すること。
- ⑥左右新レールの11番は交換当日、現場にて調整切り(あて切り用)を行い、穿孔すること。
- ⑦現場調査を慎重に行い、右レール(内軌レール)の長さを左レール(外軌レール)の継目位置に合わせて切断すること。

(2)新レール運搬はモーターカーにより夜間施工する。

- ①能登中島構内下り本線レール置場から、新レールを運搬する。
- ②保守用車監督及びオペレーターは当社社員とする。
- ③レール吊り上げ器と発電機は当社手配とする。

(3)発生レールは、夜間にモーターカーにより、能登中島構内下り本線レール置場に集積する。

- ①監督員等の指示によること。

(4)レール加工は次のとおりとする。又、遊間については監督員等と打合せし施行すること。

- ①曲線半径300mなので、使用レールの端部は曲げ加工を行うこと。
曲げすぎの無いように注意すること。
- ②左右11番のレールは交換工事当日現場にて、あて切りすること。
- ③右のレールは能登中島構内で、終点方を現場調査での長さに切断し、穿孔すること。
- ④レール加工後は、小口の面取りを行うこと。
- ⑤レール加工については、次表のとおりである。

左レール(外軌側)

レール番号	レール種別	レール長	加工長	切 断	穿 孔	加工場所	レール置き場
左①	新50N	24.00	なし	なし	なし		能登中島構内下り本線
左②	新50N	24.00	なし	なし	なし		能登中島構内下り本線
左③	新50N	24.00	なし	なし	なし		能登中島構内下り本線
左④	新50N	24.00	なし	なし	なし		能登中島構内下り本線
左⑤	新50N	24.00	なし	なし	なし		能登中島構内下り本線
左⑥	新50N	24.00	なし	なし	なし		能登中島構内下り本線
左⑦	新50N	24.00	なし	なし	なし		能登中島構内下り本線
左⑧	新50N	24.00	なし	なし	なし		能登中島構内下り本線
左⑨	新50N	24.00	なし	なし	なし		能登中島構内下り本線
左⑩	新50N	24.00	なし	なし	なし		能登中島構内下り本線
左⑪	新50N	24.00	レール交換現場であて切り	終点方1	終点方2	交換現場	能登中島構内下り本線

右レール(内軌側)

レール番号	レール種別	レール長	加工長	切 断	穿 孔	加工場所	レール置き場
右①	新50N	24.00	現場調査での長さに切断すること。	終点方1	終点方2	レール置き場	能登中島構内下り本線
右②	新50N	24.00	現場調査での長さに切断すること。	終点方1	終点方2	レール置き場	能登中島構内下り本線
右③	新50N	24.00	現場調査での長さに切断すること。	終点方1	終点方2	レール置き場	能登中島構内下り本線
右④	新50N	24.00	現場調査での長さに切断すること。	終点方1	終点方2	レール置き場	能登中島構内下り本線
右⑤	新50N	24.00	現場調査での長さに切断すること。	終点方1	終点方2	レール置き場	能登中島構内下り本線
右⑥	新50N	24.00	現場調査での長さに切断すること。	終点方1	終点方2	レール置き場	能登中島構内下り本線
右⑦	新50N	24.00	現場調査での長さに切断すること。	終点方1	終点方2	レール置き場	能登中島構内下り本線
右⑧	新50N	24.00	現場調査での長さに切断すること。	終点方1	終点方2	レール置き場	能登中島構内下り本線
右⑨	新50N	24.00	現場調査での長さに切断すること。	終点方1	終点方2	レール置き場	能登中島構内下り本線
右⑩	新50N	24.00	現場調査での長さに切断すること。	終点方1	終点方2	レール置き場	能登中島構内下り本線
右⑪	新50N	24.00	レール交換現場であて切り	終点方1	終点方2	交換現場	能登中島構内下り本線

(5)新レール仮受台仮設撤去。

(6)新レール配列及びレール締結及び注油。(再締結含む。)

(7)レール交換。(夜間作業とする。)

(8)レール交換後、軌間拡大箇所はスラック10ミリに整正すること。及び通り整正。

(9)継目マクラギの座動について

①新レール敷設時に継目マクラギの中央付近に継目位置が合わない継目は座動すること。

(10)レール締結装置について。

①PCマクラギに交換するマクラギのF形タイププレートには程度の良い板バネ・締結ボルト・軌道パッドを使用すること。

また、PCマクラギに交換しないマクラギのF形タイププレートには新しい板バネ・締結ボルト・軌道パッドを使用すること。

②PCマクラギに交換するマクラギのB形タイププレートには程度の良いタイププレート用犬釘を本線釘として使用すること。

また、PCマクラギに交換しないマクラギのB形タイププレートには新しいタイププレート用釘を本線釘として使用すること。

(11)軌道パット整備。

①PCマクラギに交換するマクラギのF形タイププレートに使用する軌道パッドは、程度の良い物を再使用すること。

また、PCマクラギに交換しないマクラギのF形タイププレートには新品の軌道パッド(50形2種)を使用すること。

②継目マクラギのH形タイププレートには、H形の軌道パッドを使用すること。

(12)道床かき上げ及び道床肩締め固め。

(13)発生レール解体。

(14)照明設備仮設撤去。

(15)発生材料(鋼クズ類)の集積、運搬箇所は能登中島構内材料置場とする。

(16)信号関係(ボンド類・クランプ等)撤去、取り付けを施工すること。

(17)その他

下記事項については、監督員等の指示及び打合せのうえ施工すること。

①支給材料等の授受の受渡し場所及び方法。

②発生材料の集積場所。

③線路閉鎖工事間合、保守用車使用間合等。

④レール遊間。

⑤作業によりレール張出し恐れある作業。

⑥発生材の処理については、建設リサイクル法等の所定手続によること。

⑦事前のレールボンド取付け作業については、監督員等と連絡を密にし施工すること。

⑧レール交換の後にPCマクラギ交換を計画しているので、軌間整正や締結装置の使用方に注意すること。

⑨上記以外の疑義事項等。

以上

(別紙-1)

支給材料予定調書

品名	品形寸法	単位	数量	備考
(保線在庫)				
新レール	50N 24.000m 両端4穴有生	本	10	
新レール	50N 24.000m 片端2穴有生	本	12	
継目板	50N用	枚	44	
異形継目板	50N用6mm	組	2	
継目板ボルト	50N(ロックナットワッシャ付)	本	96	
犬釘	タイププレート一般用145mm	本	400	
犬釘	並一般用130mm	本	530	
締結用ボルト	F形50・50T一般用ナット付	本	660	
板バネ	F形50・50T一般用(垂鉛メッキ)	個	660	
軌道パッド	50形2種6×125×160mm	枚	330	
軌道パッド	H形継目用2種6×125×240	枚	24	
板バネ	H形50T・50N継目用	個	48	
締結用ボルト	H形50N・50T継目用ナット付	本	48	
バネ押さえカラー	H形50T・50N継目用	個	48	
(電気在庫)				
信号ボンド	CL-15-1200	本	48	
レールクランプ	50N用	本	24	

(別紙-2)

発生品予定調書

品名	品形寸法	単位	数量	備考
レール	50N 24.000m	本	22	528m
継目板	50N用	枚	48	24継目分
継目板ボルト	50N用	本	96	24継目分
板バネ	F形一般用50・50T用	個	660	
締結用ボルト	F形50・50T一般用ナット付	本	669	
軌道パッド	50形2種6×125×160	枚	330	
軌道パッド	H形継目用2種6×125×240	枚	24	24継目分
板バネ	H形50N継目用	個	48	24継目分
締結用ボルト	H形50N継目用	本	48	24継目分
バネ押さえカラー	H形50N継目用	個	48	24継目分
犬釘	タイププレート一般用145mm	本	400	
信号ボンド	CL-10-1200	本	48	24継目分
レールボンドクランプ	50N用	本	24	24継目分